

2024年6月

長浜教区管内月報

Mail nagahama@higashihonganji.or.jp

Web <http://www.daitsuji.or.jp/>

発行人／長浜教務所長 宮戸 弘
教務所開所時間 平日 9:00～17:00

管内月報は、教区ホームページからもダウンロードしてご覧いただけます。
メニュー＞ダウンロード
(スマートフォン対応)



○教区門徒会長・副会長 就任挨拶

先月号で報告のとおり、任期満了に伴い新たに教区門徒会長及び副会長が選出されましたので、就任挨拶を掲載いたします。

教区門徒会長 すぎやま しげき **杉山 茂樹** (第14組 長願寺)

先の教区門徒会の役員改選で長浜教区門徒会長に選任をいただきました、第14組長願寺門徒の杉山茂樹と申します。歴史と伝統のある長浜教区の門徒会長という重責を仰せ付かり、身の程を過ぎた有難い御縁をいただいたと恐縮いたしております。私は経験も見識も浅く重責に見合う力を持ち合わせてはおりませんが、与えられました任期を精一杯、務めさせていただく所存です。



7月からは、長浜教区と京都教区は新たな体制となり、長浜教区は長浜特区となり各組も今までの「第〇〇組」から「長浜第〇〇組」と呼ぶようになります。これまで場を開き続けてきてくださった先達の皆様の思いを忘れることなく、新たな教区での新たな歩みを進めてまいりたいと思っております。

皆様方の温かいご指導ご鞭撻とご協力をお願い申し上げまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

教区門徒会副会長 ほそえ よしひこ **細江 善彦** (第22組 廣福寺)

今般4月19日に開催された臨時教区門徒会におきまして、役員改選が行われました。それにより長浜教区門徒会副会長にご指名いただき、副会長の職を務めさせていただくことになりました細江善彦でございます。



不慣れな私ではございますが精一杯務めさせていただきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

私は数年前に第22組の推進員養成講座を受講し、真宗の教を学ぶ機縁をいただきました。今回は組門徒会と教区門徒会で学びと実践の機会をいただきました。

教区門徒会規約第2条の目的には「教区門徒会は、教区内の門徒の代表として、教区における教化の振興をはかるため、教区が行う施策について協議もしくは議決し、もって教区の運営に寄与するとともに、門徒相互の連携を深め、同信同朋の実をあげることを目的とする。」とあります。各組の門徒会の役割である「お寺を聞法の間として開いていくこと」と門徒会員としての責務「自らの門法を通して真宗の教を聞き伝えること」に資する施策の推進・教化活動に皆様方とともに未来に向かって真宗の教を大きく広めていければと思っております。

○「花まつり子ども大会」開催報告

5月3日（金/祝）に、「ハッピーバースデーーみんな生まれてきてくれてありがとうー」をテーマのもと、子ども177名、大人117名、スタッフ61名の方に参加いただき、お釈迦さまのご誕生をお祝いしました。また、今年は6年ぶりに市中行進を再開することができ、白い象を3体引き連れ街中を練り歩きました。午後からは本堂や白洲で、数多くのレクリエーションコーナーを設け、子どもたちは楽しそうに境内を駆けまわっていました。



○「教区同朋大会」開催報告

5月19日（日）に浅井文化ホールにて、第44回教区同朋大会が開催されました。

今年はテーマ「長浜教区のこれまでとこれから」のもと、美濃部俊裕氏（教区教化委員会教化本部長）から、長浜教区のこれまでの教化事業に対する取り組みの成果と課題と、2024年7月1日から発足する新教区での教化事業の方向性について報告があり、秦信映氏（教区教化委員会講座研修部門 幹事）からは、長浜・五村別院離脱問題についての発題がありました。

また、楽僧会による雅楽演奏や、合唱団「花あかり」による歌唱披露も行われ、424名の参加者も合唱団とともに讃歌「しんらんさま」を歌いました。



○7月以降の長浜教務支所における事務について

7月1日から京都教区との教区改編による新教区が発足することに伴い、現在の長浜教務所は「長浜教務支所」となります。教務支所では取扱い事務の内容が一部変更となりますので、同封の「長浜教務支所で取り扱う事務について」を参照くださいますようお願いいたします。

○現 長浜教務所における出版物頒布の終了について

上記の「長浜教務支所で取り扱う事務について」にも記載しておりますが、今後、長浜教務支所では出版物頒布業務は行なえなくなります。それに伴う準備の都合上、現長浜教務所における出版物頒布を6月21日（金）をもって終了いたします。

詳細につきましては、「長浜教務支所で取り扱う事務について」を参照ください。

○各寺院「責任役員・総代選定届」寺院控について

ご提出いただいた「責任役員・総代選定届」につきまして、事務処理が完了した寺院におきましては寺院控（コピー）を同封いたしておりますのでご確認ください。

事務の遅滞により寺院控の送付が遅くなりご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

○寺院宛の郵便物の送付先の変更について

『同朋新聞』や『管内月報』など、本山・教務所・別院からの寺院宛の郵便物の送付先を、寺院の役員宛に変更している寺院で、このたびの役員交代により送付先が変更となる場合は、変更後の送付先住所・氏名を教務所までご連絡ください。

○寺院の願事事務の取り扱いについて

新年度の僧侶賦課金の関係上、下記の願事書類については6月中旬までに教務所へ提出くださいますようお願いいたします。

①「死亡届」

有僧籍者で、既に死亡されており、まだ届出いただいていない寺院。

（坊守籍簿に登載されている坊守・前坊守も提出ください。）

②「住職・教会主管者代務者任命申請書」

対象は2024年6月30日までに住職代務者の任期が満了する寺院です。

また、「所属移転」や「帰俗願」についても、希望される寺院は教務所にお問い合わせのうえ、書類をご提出くださいますようお願いいたします。

○長浜別院夏中のご案内

7月2日（火）から5日（金）まで長浜別院夏中をお勤めします。有縁の方々をお誘いあわせのうえ、ご参拝くださいますようご案内申し上げます。詳細は同封のポスター・日程表をご確認ください。

○差出人不明のハガキについて

ここ数年、別院で法話された方に、法話を誹謗する差出人不明のハガキが届いたと、しばしば報告されます。ご講師に対して申し訳なく、主催者としては大変心を痛めております。

ご講師に対する意見や質問等は、まず主催者にいただき、少なくとも返信できるような方途でお願いいたします。

これまでは差出人不明であることから、特段の対応をしませんでしたが、弁護士に相談したところ、名誉棄損や脅迫などの犯罪行為にあたる可能性があるとのことでした。

今後、このような行為が続くようでしたら、何らかの法的対応をとりたいと考えています。

別院で開催している「しんらん講座」では、講師と参加者が意見を交わし合う「双方向参加型」とし、対話による聞法を重視しております。別院本堂は、聴聞する人、法話する人が互いに育てあってきた尊い場所です。これからもこうした尊厳ある場を大切にしたいと存じます。

○研修会のお知らせ

●五村別院「五日会連続講座」

- 1 日 時：【第3回】6月5日（水）14:00～16:00（受付開始 13:30～）
- 2 会 場：五村別院本堂
- 3 講 師：百々海 真 氏（東京教区 了善寺 住職）
- 4 講 題：「仏の教えは家に在り」
- 5 聴講料：500円

●御坊さんお勤め講習会（第6回）

- 1 日 時：6月19日（水）10:00～11:30（受付開始 9:30～）
- 2 会 場：大谷会館講堂
- 3 会 費：500円
- 4 持ち物：『真宗大谷派声明集』または『大谷声明集 上』

長浜教区・長浜別院・五村別院 2024年6月行事予定

期 日	時 刻	行 事 内 容	会 場
6/3(月)	9:30	花あかり練習	大谷会館講堂
4(火)	13:30	教区教化委員会「総会」	大谷会館講堂
5(水)	13:30 14:00	仮教化本部会 五日会連続講座③（講師：百々海 真 氏）	京都教務所 五村別院
7(金)	13:30	部落差別問題に学ぶ同朋協議会「総会」	京都教務所
11(火)	13:30	新教区準備委員会 教化推進本部調整協議会⑩	京都教務所
12(水)	9:30 13:30	花あかり練習 追弔会 推進員連絡協議会常任委員会⑦	大谷会館講堂 大谷会館講堂
14(金)	13:30	新教区準備委員会、参事会・常任委員会懇談会	京都教務所
18(火)	9:30 11:00 13:30	花あかり練習 長浜別院 永代経祥月法要 推進員連絡協議会「総会」	大谷会館講堂 長浜別院 大谷会館講堂
19(水)	10:00 11:00	御坊さんお勤め講習会 五村別院 永代経祥月法要	大谷会館講堂 五村別院
21(金)	13:30 17:00	新教区 教区会議員・教区門徒会協議会 出版物頒布業務終了	大谷会館講堂
22(土)	13:30	教区坊守学習会②	大谷会館講堂
27(木)	19:00	月例部落差別問題学習会⑫	大谷会館講堂

次回の管内月報は6月25日（火）に発送予定です。

【同封物】

- 1 責任役員・総代選定届(寺院控) ※該当寺院のみ
- 2 長浜教務支所で取り扱う事務について
- 3 長浜別院「夏中」(案内)
- 4 映画『破戒』上映会・人権講座(案内)
- 5 セミナー 心豊かに生きるには(案内)